(水)日三十月六

設行

動物 電本 全物 原任

※ 曹爽一

究すべき旨を約せる模様であせる提案に對し各代表者は研

九日現在の

を見越し
對支貿易好轉

十月六年九和昭

職人に胚迫を加へ、之により ・ する敵本政策によるものであ ・ なし乍ら他面この職入禁止に ・ 対してはドイツ油房業者並に ・ 東洋特に日本と関係を持つド ・ 東洋特に日本と関係を持つド 中間商人の手を殆んど經て居とるであらう事が歸納的結論として信じられてゐる、尚滿大豆の勢獨取引は主として洪大豆の勢獨取引は主として とるであらう事が歸納的結論な、而して一般的觀測として、不少所は將來許可制度をお、而して一般的觀測として

を除る金資本による

定である

會社設立認可

日満ブロ

ック資本的結成促進

形勢にはなつてゐる

催し、今期配當年八分、据置十二日午後二時重役會議を開

曜

獨經濟代表提案

れば大豆は國内必需品であ は爲替決濟資金缺乏に基く はので此の問題が解決出來 もので此の問題が解決出來 滿獨貿易關係者間にシン 右ハイェ氏の相互貿易を強調

る後左の如き提案を爲したと、ドイツの立場を説明した

三菱、正金、滿鐵等の代表者 三菱、正金、滿鐵等の代表者 ・ 本学の ・ 大変 ・ 本学の ・ 大変 ・ 大変

る、 滿洲大豆はドイツ油脂を綜合するに以下の如くで きに闘する闘係専門家の意見この問題に對する將來の成行 大豆取引を 相互貿易に

今同公司法の一部を改正、特に金資本による會社設立(銀行業を除く)を一般に許可する條項を挿入すること」と法制局の審査を經、國務院參議されること」と法とし法で、 されること」なって從來金銀相場の變動に對する懸念及株式の市場化の不 今同公司法の一部を改正、本の國内誘導を岡ららんと 此の情勢に應じ廣く れるに至つた、斯くて之等幣へられ解决の曙光を認めら大駿拓務兩省間に諒解成る旨 ||懸案||流通問題も今回

満畿の持株別放

(警日國通)警日方面は事變 前まで南支方面の貿易旺盛の ため日本品の進出は他地より 火なかったが、最近の營日不 現の打開策のため日貨輸入設 護心に擡頭し、近く當地舊市 地商業銀行總經理宮城正一氏 は関西地方生産者側代表へ内 は開西地方生産者側代表へ内 は開西地方生産者側代表へ内 は開西地方生産者側代表へ内 は開西地方生産者側代表へ内 は開西地方生産者側代表へ内 が出現する事となった當 一郎氏と過般水種々交渉の末 一部氏と過般水種々交渉の末

更に第二段に進む

高粱工業化も公開

たのであるが、満洲國政府にと氣運に拍車を加へるに至つし氣運に拍車を加へるに至つ 貨幣政策の運用による幣價安制統一事業の完成と中央銀行

も今秋までには出現するものでおそく

も一般に開放すべく方針を決 の工業化研究の達成を俟つて って業化研究の達成を俟つて こが公開を爲す模様である はその習得せる技術的凡有るらず斯る事業の起る上は満鐵

間暉地方のけ 像想の半減か

を 洋上の二大主要國たる日米兩 東政策の眞隨が、はつきりと る日米外交史上に深い意義を 度がかく變化しつゝあつたこの を加り、はつきりと る事は事實のやらである をがかく變化しつゝあつたこの をがかく變化しつゝあつたこの をがかく變化しつゝあつたこの をがかく變化しつゝあったこの をがかく變化しつゝあったこの をがかく變化しつゝあったこの をがかく要としてる。 をとしてる。 にアメリカ政府の態度が今日 のやうに變化して来たとなる と聯盟支けが態よくおき去ら れて了つたといふ事にもなる 約三分の一は全然競芽せず、で續いた旱魃のため總面積のたが四月上旬より五月中旬ま

を除く國際聯盟参加諸國、も 首職部が、滿州事變以來終始 首職部が、滿州事變以來終始 方卿されて來た原因は、勿論 方卿されて來た原因は、勿論 大元と、ヨーロッパ小國の小 とりは半減してあるといふ有 とりは半減してあるといふ有 とりは半減してあるといふ有 とりは半減してあるといふ有 とりは半減してあるといふ有 とり、其被害は實に莫大なる とし、其被害は實に莫大なる をし、其被害は實に莫大なる をし、其被害は實に莫大なる をし、其被害は實に其大なる をし、其被害は實に其大なる とし、其被害は實に其大なる をし、其被害は實に其大なる とし、其被害は實に其大なる とし、其故害は實に其大なる とし、其故事は實に其大なる とし、其故事は實に其大なる とし、其故事は實に其大なる とし、其故事は實に其大なる とし、其故事は實に其大なる とし、其故事は實に其大なる とし、其故事は實に其大なる とし、其故事は質に其大なる とし、其故事は質に其大なる とし、其故事は質に其大なる

五

認承の國サ

何を物語る?

不承認政策

遂に地に落つ

は次に起つた事象 東に彌漫しつつある異常な事 関の招請に應じてワシントン つて空理空論的なステムソン を訪問せる石井子と、ルーズ ドクトリンの誤證が卒直に表を 変ェルト大統領との會見の結 明されたのであつた 異として發せられた日米共同 則ち該共同露明は滿洲事變以 田果として殺さられた日米共同 則ち該共同露明は滿洲事變以 田内は世界の經濟的危機を激ぶ つて極度に歪曲されてゐた日 によったは、經濟的、軍事的軍 米南國の國民的思感情を是正 よためには、經濟的、軍事的軍 米南國の國民的思感情を是正 よためには、經濟的、軍事的軍 米南國の國民的思感情を是正 よ

田、ハル兩者間に取交はされている。とは、米國の日本に對する感情は、米國の日本に對する感情な意念を緩和し、殊にベルリ提を意々緩和し、殊にベルリ提及の日本に對する感情がある。

田 よりは半減してゐるといふ有た 様である、尚延吉專賣公署で 地帶には相當大面積の密耕作 がある見込みで目下署員を各 が、之が 頭種の對策が樹立する 一完成一たる七月半ば頃 十るもの 七月半ば

格になって居り

只今は、もう様と

高三三つの松

で死んでも死れな

「宿は何處かね」

ら、安い宿屋のお世

は金融緩慢の機化を反映して 一億四千六十九萬六千圓と昨 年六月十日以来の最高記錄を 年六月十日以来の最高記錄を 年六月十日以来の最高記錄を 年六月十日以来の最高記錄を 年六月十日以来の最高記錄を 一萬九千圓と累増して待望の 五億圓を突破し遂に五億十六 所 新京日日新聞社 本 第 忠 二 鄭 思

東興鎮、土門

日本メ

t

輸出組合生る

金鑛頗る有望

務所は神戸に置き理事長は吉リヤス輸出組合設立認可、事

田熊太郎氏が決定し

子附近の

近の金鑛は含有量隙の多く一下の經營する東興鎭、土門子附一な

し、九月一日より實施する強 香港と接續地仕均貨物運賃を 一率に二割五分引上げを決定 吉林材の出廻り 昨年の二帝

日香運賃

同盟値上

出减少も手傳ひ一段の活氣市復興による樺太材の海外

呈するものと期待さ 突然がない。 好のそばを、

現金及び地金 「東京國通」日本銀行競奏の 六月九日現在營業週報に依れ ば、政府預金は政府諸支排の 重利拂勘定の報告があつた為 五千六百卅九萬七千圓を激物 して二億六千九百一萬七千圓 して二億六千九百一萬七千圓

日本品専賣のデ と、それがために、すつかり方像 を失つてしまつて、並供生をして を失ってしまって、並供生をして 「はい」 が、危ふしと思ったへ、避かにこれを見

口

ト建設計畫

これが、淡洲で行衛不明となつてよつこりと現はれて來た窗の女? わた、彼の形子であらう

土地家屋

京新

電話理

三部

マト

万洋和昭 〇六通條一東

大經路三四九八番

●カーテン輝スラズ卓カバー其他夏物の…………●魔島澤庵豐富に入荷致しました………… シロツプ類各種外婦婦人向きの醉ないリビール

命は

是

九三六年

那気のために拉し去られた彼が中愛見茂彦と別れ(へに、暴虐さ が、特うして再び日本内地に変を 普通なれば、彼女はもう疾の昔 0 御用は!! 金華

全 料品 和洋漢子 化粧品類 网络漆器 化粧品類

その標路を、炭に難しく認さら

とするには、あまりにも微ましく

現はすどに、変縁なる運命が、

女の魂を踏み職り、肉を削り、

價額約三百萬間の見當であ

に死んでゐた響だ。それが、

枝に散して、海々と内地へ降つてで残骸にもひとしい姿を、一本の 吉野町二丁目

まで、衛生きんとして彷徨うてる 描いてゐる。とだけをハツキリ 度。茂彦を襲の上に抱き上げるまでにもう一 彼女は、米久の配の中に、真人めであつた。 只、 真人伸一と、 愛見茂彦のた

別に讃は無

一何處といつて、

かってどざいます。只

質品安賣

新京高砂町三自

你希望一寸法三製成 南洋水場 直輸入 其他建築製故品一般

ラ

長春洋火工廠

高沙袋林谷

砂金が豐富にあり斯界の注目 三十里の露滿國境溪川河にも 三十里の露滿國境溪川河にも 興鎮、土門子の兩市は好景氣時價三千圓餘の金が産出し東時價三千圓餘の金が産出し東 上盤上映

(百九十七) 生命線を行 (荒國 川 方 川 芳 三 雄

音

責

★+1, +=,

十四二三日間

. Ø

タンスは何と言ふても桐タンスに限る

OF.

には、秋らしい帝たきの深ふ日。 たには、秋らしい帝たきの深ふ日。 たては、秋らしい帝たきの深ふ日。 たん をの雨の中を、全もさゝず、秋 い色眼鏡をから おくといふのは――例へば、親がかくといふのは――例へば、親がかくといふのは――例へば、親が さらなものだがし 女の語尾は微にふるへた。整官

つたくの質とみえて、足の悪びが 別東ない。 物所は、小石川の丸川町。 隠のため、人通りは少かつた。 ため、人通りは少かつた。 だなは、其隣の辻を横切らうと でなは、其隣の辻を横切らうと 幸ひ彼女は無事であったけかりにして過ぎ去った。 雅んど袂を掠めんば 來た自動車が、 汚れ破れたその音味。現でなく ても、雨のために、 一緒においでなさい 日本橋通中家内第至急御伺ひ致します あんま * 遊笊

開治療所

个

が

絕

好

の

買

上

げ

時

7

す

 \Diamond

眼鏡の下から傷つて來る源の彩

彼女は泣いて居る

販

相タンス各種

三總

方桐

桐四方

特

賣

井上桐タン

ス製造販賣

品

並に鏡台嫁入道具一式=

一番に減日

附

太

堂

任

張

大賣出

部知ららぞ 近の交番所まで連れて行かれたの後がはこと、野官のために、野 東京のこの小所降る路上に、 な切親 電三三八一番

は屋藥

新

K

相

應し

便京

大倉土木 電話二一七四番

嶄新なる設備優秀なる技術は 皆様より好評を戴いて居ります ーアと共に

山三洋行特 火鉢専用四寸焼炭に限る 製

11

畵

日本女性の歌

井伊大老前篇

サテルに於ける御交際御休憩等を機に一般の御利 用の程を願ひます 日の程を願ひます

小人 生人 八十錢 五十錢

设合企

新京がイヤ街永榮町一丁目

父御名代宮御 感激興奮渦卷く國都新京を後に 3 せ 離京

御召列車 路奉天 では、七十歳以上の高齢者に成らせ、 で御参拝、午後一時四十分御 に御會釋あらせられ率天神社

子兩事件、シベ

シベリア出兵にの役、鄭家屯、寛城

に午後五時十分

正門御出發、御旅館たる奉天正門御出發、御旅館たる奉天

き御使命を果させ給ひ、日滿下登極御祝の爲め遙々御來滿下登極御祝の爲め遙々御來滿時ばされ、極めて御中派に重

|名書||の傷兵を御懸ろ

藏本副

領

事

題

日四十月六年九和昭

□関族額

る市内はすがすが

でして、

の日首都新京の空は前日の

この日首都新京の空は前日の 朝日通、八島通、中央られ御旅館より新京驛 下の御英姿にはなれ難い赤誠連はいづれも践瀚の裡にも設めが居る日満高官 かくて御召列車ははる

||本一大||南へと進んでゆくなほ御召列車には日本側から斃刈全權、西尾參謀長、田のののでは日本側がのでは、100円のでは

人臣、遠藤總務廳長その他各 沈宮内府大臣を始め謝外交部 接件委員ら同車申上げた

些の御疲れも拜せず 天 着 0) 殿 F

に期待を繋いで來たが事件發生後五日の今日に至るも 【南京十二日發國通】藏本副領事事件に關し我當局は當初より傾重なる

何等實績擧らず、その誠意さへ態度を持し事ら支那側の誠意ある搜査の結果

ては変那に於ける日本人官 特りを得べきであると確信 切りを得べきであると確信 と述 が概要の担査の結果を得ずと述

技感し支那側の注意を喚起し

▲大連煙台向 ※MOO

藏本事件で

在支外人我を誣告

外務當局對策を講ぜん

第一回

元州(公司)

各地市場

であり常に警備嚴重を極め たるところに於て行はれた

件である以上汪行政院長に 市も其の珥地にて執務の途 市も其の珥地にて執務の途

あつても蔣介石氏と充分協

に於て且つ首都の中心地の發生地の一國政府の國

かの尾行うるさき

亦沸騰するであらり、蔵本民は勿論日本國内の輿論も

も誠意を以て撤進に充分な

支那側の捜査何

等質績學らず

午後五時十分御旅館

各方面お成り

求した

廣

目 代表謝外交部大臣、竹内民政司令官林出書記官、田代憲兵司令官、小林駐滿海軍部司公 除司令官、清洲國側沈宮内府大会官等、満洲國側沈宮内府大会官等、満洲國側沈宮内府大会官等、満洲國側沈宮内府大会官が、

日

列を整へると、満洲國皇帝陸共に左側に各々定められたる 政府側特任簡任官は軍樂隊

御使命を

【奉天特電】日滿親善の重き

新

愛刈軍司令官と共に

植田中將以下各隨員及新京よ

へ江勅使は陛下の御言葉か

り御差遣あらせられた、

京

八高官は第一

げた、午前八時前、日滿要れぞれ所定の位置に奉送申

又全市民は襟を正して

兩國軍監並に儀仗隊は摩

上ぐる日滿兒童學生各團

| 打水|| 清い闘構内に綾

日

部總務司長、長尾民政部警務 **拝謁を賜り終つて沿道奉迎の** 場にて三毛司令官以下に列立 ばされた、殿下には驛前賜謁 近された、殿下には驛前賜謁 司長等を隨へさせられ諸員率 神社に御成り、 官民に御會釋を給ひつゝ奉天 率迎の氏子線 事に決した、依つて廣田外相 意を披瀝し閣議は今後の措置 意を披瀝し閣議は今後の措置 は撃げて廣田外相に一任する 日再度汪精衛氏を訪ひ、帝國は午後須磨總領事に宛て十三

の不誠意態度なら斷乎たる處を要求の方針で、支那が從來

一、將來の保證

置に出る方針である

駐日支那公使館

起り、國民政府の治安維持能起り、國民政府の治安維持能 當局と交渉を開始する筈であて自ら南京に赴ぎ、駒民政府 使は現地調査の爲南京に特派 沙に移る事となった、有吉 る機訓電を致し、 政府の断乎たる意思を傳達す 海線で英國衛年ソーバン殺害る、この事件は一昨年六月帰 日より交渉は感よ正式外交 方も事態を擴大せず局地問題 事件と遠ひ中央政府所在地 た有野醬記生の歸任を待つ 事官は十二日午後四時外務省「東京関通」丁支那公便縮多

曜

一時新京餐列車で原署に歸還お時からヤマトホテル大ホートに各署應接警官中三百七十名を招待し、勞をねぎらい解となる。

木)

聞

高山署長

慰勞宴を張る

(日)

こ、やがて殿下には午前八時正面玄陽に殿下をお待ち申上

野玄關に普御遊ばさるれ

七分御旅館御發同二十

責任者の處罰 國民政府資任者の文書 一切の損害の賠償 大 に 東京 関通) 下 は か 将 省 に 達した 公電 に 佐れ ば 十 一 日 関 民 政 所 外 交 部 更 細 重 か 計 目 し 、 支 那 政 府 は 織 領 事 館 を 計 目 し 、 支 那 政 府 は 織 本 事 件 に す な か ま か は 新 本 間 領 事 事 件

至極遺憾の次第である旨陳謝等の手掛りを得るに至らぬば

まされて居り、八日行方まる憲兵特務隊の尾行に 明の直前にも夫人に對し何

となり、世界靑史また永久に殿下の御足跡は日補永遠の楔

行政院長は軍忠 に、全力を盡し に、全力を盡し

虚して捜査すべき 懸命に努力を續

職本副領事は最近非常職権 を行ひ最等の措置を盡され を行ひ最等の措置を盡され を行ひ最等の措置を盡され

代宮殿下御離京遊さる

その日く

國同が再度政府

に

解職を勸告

の責任は完全に支那側にあり、誠意を披瀝してその捜査に從事すべき旨正式に要協議の結果、愈々本問題を外交々渉に移すに決し午後三時汪精衞氏を訪問、事件疑はれるに至つた。ので須鹽總領事は十二日朝高須第三艦隊参謀長、高橋、岡野廟武官、有野書祀官と慎重 重大决意傳達訓令 有吉公使當局と近く折衝 狀况に就き詳細情報を述べ近 の寧海號の機關修理の件を依 類し、大いで嚴本副領事失そ う事件に遺憾の意を表し捜査

懸賞 國府大々的

參事官

· 祭廳、憲兵司令部は汪精衛氏 【南京十二日發國通】首並檢

須磨總領事

改めて嚴重抗議す

=支那側の陳謝も空

観されんことを乞ふ旨諒解を く何等かの手掛りを得る確信 めるため國民、府を信頼し靜 あるため國民、府を信頼し靜 大したが、其足取りずら競見の散命に依り朝來全力を舉げて協力搜査に從ひ、領事館より附近の人家に對して嚴重なる戸口檢査を行ふと共に警察權を し得なかつた、尙首都警備司

事の寫眞千二百餘校を一般に合部では十一日午後職本副領

【東京國通】石炭鑛業聯合會 調査の五月中旬の全國貯炭は 調査の五月中旬の全國貯炭は 第九千噸増加した 全國貯炭量

三二元元000三三元元000三三元元000

0 5 5 5 5 5 6

八八、六、前月より三厘低落賣物價指數五月ヶ總平均指數 五月分小賣物價 ▲福岡縣小倉師範攀生四十名 十三日午後四時州分發南行 十三日午後四時州分發南行 十三日午前七時時京旭ホテ ル投宿十四日午前十一時三 ル投宿十四日午前十一時三 ル投宿十四日午前十一時三

本山口縣高等女學生二十名十一分沒有行 一日午前六時來京同日午後 一時五十五分聚中 一日午後一時五十五分聚中 一日午後一時五十五分聚中 一日午後一時五十五分聚中 一十五分聚中 一十一十五日午 一十一十五日午 一十一十五日午 一十五十五日午 一十五十五十五日午 一十五十五日午 一十五十五日午

軍を要せし故か一般人の殿下只、返す返すも遺憾は警衛殿

9

五

都に御名殘りを惜しませ給ふと踵はしき裡にも、善隣の國軍服姿も颯爽として御機嫌い

新

京

御

0

御

名代

宫

殿

下

九

F

ムに御誘導申しげ、

御召

く殿下を迎へて設車ホ

菱刈司令官と共に

皇帝よりの御挨拶を

にはこれ

に御答へ遊

ム左右に

独相の中 で 群間は

以下は十三日午前齋藤首相をに決定、勸告委員大析賞一氏

で再度政府に静職制告を爲すと報告し協議の結果左の趣旨 大竹委員十三日首相を訪問 した

二日午後二時本部で全体會【東京國通】國民同盟では

加飘

國通】國民同盟では十

は何處にあるか は何處にあるか 字垣總督離京

警衛の任に當る者の苦心さる

得ざりし一般人の無持も買ふ

往

【東京國通】字垣朝鮮總督は 東京國通】字垣朝鮮總督は 東京國通】字垣朝鮮總督は 大機率伺と首相以下關係各大 臣政界各要路等と會見し、豫 定の要務を終了したので十二 政界財界多数の見送りを受け 酸戒の裡に歸任の途に就いた 今夜は上諏訪温泉に一泊、十

東不誠意極りなし、 勝平勝悪 東不誠意極りなし、 勝乎勝悪

司令官》十二日午後四時三 來 以下各兵國長に單獨拜謁を賜以下各兵國長に單獨拜謁を賜以下各兵國長に單獨拜謁を賜以下各兵國長に單獨拜謁を賜以下各兵國長に單獨拜謁を賜以下各兵國長に單獨拜謁を賜以下各兵國長に單獨拜謁を賜以下各兵國長に單獨拜 E 満民衆に與へ 殿下の御高徳に就て

斯の如き

日滿民衆の至臓を

もないことであつた

戦歿一大柱並に満出

大使は左の如く謹 はされたが、菱 はされたが、菱 南帝國の親睦を念よ堅く御園 の遊ばされたことは満洲に在 のとして誠に畏多い事乍ら衷 心から有難く存じ上げて母る

菱刈

れ、肥念寫眞御撮影後市內をり各兵團長の軍狀を、開召さった、別室にて一時間半に亘

御離京遊ば御覧満の重

元十五分より再ひ貴島院長の 成病院に向はせられた、四時 は一次のはかられた、四時 は一次のは、1000円のである。

駐滿全權大

に御件中上げたのであるが、 されたのを腿の邊りに拜して衆に至大の感激を御與へ遊ば殿下の御高徳が到る處日滿民 れたのを眼の邊りに

ロ 満人學校生徒の極めて敬京でも御道筋に绪列奉迎し 召列車を伏し舞む日滿人のな態度とか滿鎌沿線に於て

言葉を賜つた時の如きは畏ばされ御情溢るゝ御慰問の れ、日満奉迎者一同に御叮寧

高る」御温客を以て一 めたる奉迎に對して れては何時も

11.00 10.00 10.00

特 查 現 物 出來通 大豆 (10 二車 馬 架 510 二車 馬 架 510 二車 馬 架 510 二車 風 (112) 銀大洋對金票 10,4230 銀大洋對金票 10,4230 銀大洋對金票 50,5230 銀大洋對金票 50,5230 銀大洋對金票 50,5230 銀大洋對金票 50,5230 銀大洋對金票 50,5230 銀大洋對金票 50,5230 銀大洋對金票 11,500 11,523

○大夫吉 || 楽記 || ある。 ○大夫吉 || 楽記 || ある。 ○大夫吉 || 楽記 || ある。 新京市况

一員募集

大同工業寫眞珠會社教家中央通四〇新家中央通四〇

氷が永く 保ち

丈体 裁 が安 冷藏庫

鉄進星 東京伊藤式冷藏庫 枝町三丁 目十ノ三

內科、 花柳病科

產婦人科、耳鼻咽喉科

業

(東二條通交番隣) 隨意

價市牛 額奉 念

京表裝專門 但十日迄御持参の方に限る 大和通り公學堂裏

ら御利用願ひ 業書にて左記に申込み下さい 一 新京驛發送手荷物 小荷物の蒐集 一 新京驛發送手荷物 小荷物の蒐集 ます・一般の御便宜を計る爲左記取扱を致しますか

中央通十一番地

口

小荷物扱所へ社内二四五番)にさ 痔疾科 ヘロイン中毒 ヘン、 モヒ

おいます!

隨時往診應需 院隨意 ●代診生並に看護婦入用● 話三七五六多

市

熱誠に應い得ず

吉澤總領事は前出事務官を通じ右の旨御記を兼ねて言上申上げたところ、畏くも殿下にの裡に殿下を御迎へ申上げ様といふ十二日、降雨の爲遂に中止の巳むなきに至つたのでに殿下を御迎へ申上げ様といふ十二日、降雨の爲遂に中止の巳むなきに至つたのでを観いる。 一種に殿下を御迎へ申上げる日滿全市民の熟誠を代表し吉澤

ふ殿下の御心遣りの程に各關係者一同今更の如く恐懼感激してゐるとの有難き御言葉を賜つたので吉澤總領事は恐懼御前を退下したが、民草に垂れるせ 歡迎に應へる事の出來なかつたのはまことに遺憾である本日は雨天の爲園遊會に出席出來ず折角市民の熱誠なる

は武开式部官を通じ

日四十月六年九和昭

忠靈塔建設に御寄附 一徳は普 地下の英靈感泣せん

御詞を賜り、同時に金一封下 明新京御殿に際し軍司令官を の鬼と化した幾多勇魂に對し いたく御關心遊ばされ、いろ いたく御關心遊ばされ、いろ いたく御關心遊ばされ、いろ と目下建設中の 忠襲塔に かっかて御下間あらせられ、そ 恵 の 敬 に向つて努力せよとの かまり かいて 御 に し かいて 御 に と の は かいこと は いっと は は いっと いっと は いっと いっと は いっと は いっと は いっと は いっと 忠靈塔建設委員長

東軍では今後も一般市民の熱

事會開催

副長謹諾

常線樹があるかどうか問題 森岡天涯氏の

をの講演日程は左の通りであ して知られる森岡天涯氏は十 二日ハルビンから来京したが であり、全生命を人のため社會

學校で昭和女性の使命と題△十四日午後一時から高等女 地方事務所長宅で青年同志十四日午後七時半から荒木

新京の寒さに耐へるやうな数を建築する豫定だ、冬の数を建築する豫定だ、冬の数を建築する豫定だ、冬の

講演日程

露人商から

時計等時價百廿四圓を盗

店員の所為ご判明

視察を終へ た

対京の都市建設は豫定通り ・ 土は左の如く語った ・ 土は左の如く語った

成に向つて努力せよとの御詞 其意義に鑑みて今後共に其故 いろいろ計畫賞

(8 八柱として永遠に此地下に眼

大學工學部長佐野利器博士はため約一ヶ月間滯滿中の日本ため約一ヶ月間滯滿中の日本ため約一ヶ月間滯滿中の日本

で野原に進歩してゐる、まるで野原に進歩してゐる、まるで野原に造るのだから道路 たであるやうだ、現在伊通河のは大丈夫だ、現在伊通河のは大丈夫だ、現在伊通河のは大丈夫だ、現在伊通河のは大丈夫だ、現在伊通河の

重任を果り した

高山警察署長謹話

東任を帶ひ七百余名の警官を 重任を帶ひ七百余名の警官を 目朝驛頭に宮殿下の御英奏を 塞送し重任を果した新京署高 山署長は次の如く謹話した が今回秩父御名代宮殿下の御英奏を 率迎したことは歴史的の行 事で、この行事に際し殿下 の御警衛の重任にあたつた ことは光楽のいたりであり ます、幸にして各機闘が渾

賜でありますとゝもに、在ある、これ殿下の御盛徳の 住官民の御援助の賜である 成胸にせまり感謝と感激で を終へさせられ、驛頭に御 を終へさせられ、驛頭に御 を終へさせられ、驛頭に御 を終へさせられ、驛頭に御

髂施設又創業の秋、未だ首都般の裝備未だ全からず附屬地

荒木地方事。謹話 熟涙に咽ひました

中止の己むなきに至りたる一体作萬端の準備を整へ只管に上げる園遊會が降雨のため

安否も全く不明であると お問地に在住する多数外人の

規定制定

第二條大阪出張所は阪神地方における會社業務を掌る大阪出張所々長には天阪鮮浦大阪出張所々長には天阪鮮浦年命なほ従來の東京及ひ下陽 所規程を左記の通制定した磷鐵では十二日附で大阪出張 第一條大阪市に大阪出張所を

築堤危險線

一五六米七十センチに達する ときは危険なりとせられて居 るため當局に於ては目下酸液 中である、尙一昨年北滿一帶 の大洪水は最高水準一五八米

新年度當初

各縣市の借款要求に應ず

民政部それらく通達

回職に西村は印度のビゲ

ケント庭球選手機試合

ハル関通】五月下旬以 来展々の降雨に嫩江の水量は ・ 一日以降の水量は一五六米、 ・ 一日以降の水量は一五六米、 ・ 一日以降の水量は一五六米、

れに関し、総合関体成立を引き、具体案作成に清手可決、具体案作成に清手 て承認し其他の辟義は全部 所の管理に騙する

の總會に對する準備は專務一、來る十月開會の東洋大會 すばら

電氣通信技術者

電話申込の前景氣

きのふだけで三百名も問合せ

聯官憲中國人を

満洲國へ放逐

昨年度の選手権保持者たる南、

希

望者は

中國官憲と連絡せぬは不當

|第一回戦

に窓口へ提出されたい 全部能入のらへ受付期間中 全部能入のらへ受付期間中

自力更生の道」商業學校講合十六日午後五時から七時まで青年訓練所生徒のため「 り電氣通信技術者を募集する補鐵々道建設局では左記によ 1、應募資格 年齡三十歲未一、募集人員十二名 一、試験期場所、八月廿五日際を有し技倆優秀なもの際を有し技倆優秀なもの 午前九時から大連市乃木町 で電々會社では既報の如く今で電々會社では既報の如く今で電々會社では既報の如く今

十二日附)に記載十二日附)に記載

月ごろになほ千名分

匪首綠林好

中國浙江省衣服仕立屋表作軒

□第二回戰

藤倉 11-九 カビー

西村

六一一ピガー

の手で逮捕

として時には西海匪と合流し【營口國通】距首靠天の片腕

膝を交へ

乾教授が

日滿青年懇

協和會の肝煎りで

てモスクワへ向け出發する事寫眞を貼替、不安の胸を懷いは仕方なく金の旅券に自分の

殿島文理科大學長事務取機を

一、時

會

左の通り决定した

廣島文理科大學長

【東京國通】十二日の閣議で

學長事務取扱ひ

(東京國通)日本体協理事會は、十二日午後中央亭に開會大會代表部からヨングレスの概遇、結果を詳細報告し、極度、大會代表部からヨングレスの成立とが合法的なる旨や述べ一同之を諒とし、左の條件を決定し同十時半過散會した。 中米の颶風 溺死者五百名 ハ河氾濫 個を残して残部の千五百個へ急架設によるものなど約五百路官衙の優先權によるものなど約五百路で大機を増設そのうち日滿

役員殆ど留任

マ はの一部はレムハ河の氾濫により全市伏没して了つた、之より全市伏没して了つた、之より全市伏没して了つた、之より全市伏没して了つた、之より全市代没して了つた、之 が爲溺死者五百名以上に達し ついて當局では次の如く語る同地至急閉通電話の受理数に

会とたり今ではその後の官公とたり今ではその後の官公とたり今ではその後の官公とにも支障を来してゐる狀態にあるので今度募集の至急開通電話は出來得る限り多く一般の申出來得る限り多く一般の申込みに應じたいと思つてゐる、十七日は日曜に當るがる、十七日は日曜に當るがる。 のはたちまちにして使用す 素晴しいもので、前年千五 素晴しいもので、前年千五 素晴しいもので、前年千五 年勇士は十三日午前は寬城子

へきな期待をかけ

牧せられ、加ふるに監獄に投ったの寫眞貼替へなる事を發見せったの寫眞貼替へなる事を發見せった。 金五弗、外に金指環一個を没った。 マール が出来たが、同地でゲ、ベ、コール が出来たが、同地でゲ、ベ、コール が出来たが、同地でゲ、ベ

も爲さず關係のない滿洲國へ

濠洲から

水泳選手招聘

合極まるものだと取沙汰され追放する處置に出たのは不都

ら十二日二本水・聯盟に對して東京國通」、濠洲体育協會か

恩想問題時局問題、その他につ

ると思はれるから申込用紙窓口が狭いので相當混雑すを強されてゐるが受付のと豫想されてゐるが受付の 申込者が窓口に殺到する事 始すれば毎日四、五百名の とゝなつてゐる尙受付を閉 を機とし滿人青年との懇談會 中央事務局會議室で開催す 年膝を交へて兩國青年今 特別市長を訪問したが、なほ 政府各部から二、三名宛のエ ことになった、當日は を十四日午後二時から中央通 うといふので 事務局でも大き

京圖線列車轉覆

目下取急ぎ修理中

商用四字?

ふ地盤の弛緩で

ので、日本体育協會では之を人物の派遣方を要請して來た

看護婦、

十日間の豫定で自由形一名、 今年末から明年にかけ往復四

遺憾とする。

はます、殿下今回の御來滿により滿洲國の世界的地位は一入 と見揚され、日滿兩國關係の と見揚され、日滿兩國關係の は「世界」の世界的地位は一入 に殿下の御道し遊ばされた御 に殿下の御道し遊ばされた御 との優温なる御諚を賜りま

第五

埋すれば第五十二

ため貨車六輛が

出來上りと同時に山東に歸還と此、知來上りと同時に山東に歸還と、劉眞一なる者の依賴

脱線轉覆した 紙

お召列車先行

同乘)が郭家店上空に差しか、つた際機体に故障を生じ郭 第○○除○○式○○○機(增本勇中尉縱操中園利淳中尉 家店西南方ニキロの地點に不時着機体を大破した、操縦 十三日午前九時五十分どろ殿下御召列 車に先 行した飛行 者及び同乘者は無事である 機体を大破搭乘者は無事

0 不時着

頃京大線三家子附近に於て殉去る六月五日二十一時三十分 殉職白井氏葬儀 分所で執行 建設局新京

司法部赤化

電話至急開通申込受付

六月十五日ヨリ同二十日迄

一、日時 六月十四日午後三別式)執行致す事となつた 對して左記に依り分所群へ告職した故技術員白井幸六氏に

(雨天の際は白菊雪館内)

刑された

(東京國通)司法部赤化の元 東京地方裁判所書記西達の控 京連は豫審事實を承認し 大産主義を信率せる事を明言 大産主義を信率せる事を明言 大変主義を信率せる事を明言

權試合で ケント庭球選手

西達書記 受付期間 、至急開通料

制

ル豫納金ニ對シテハ利子ヲ附セズ納スルコト但シ不受理トナリ還付スーロニ付金參百圓トシテ申込ノ際豫 申込者多數アルトキハ抽籤若ハ審査

ニ依リ受理不受理ヲ决定ス

話株式會社、内京中央講細の當局ニ就テ承合セラレ 油京中央電話局

来社アレ試験ノ上採用ス 技術優秀ナル者ヲ求ム希望者 イピスト募集

15

履歷書持參

社金 庶

本民政都ではこれを未然に防があるものとみられてゐる 本新年度開始後三、四ヶ月は の必要ある時は各縣は需用見 東新年度開始後三、四ヶ月は の必要ある時は各縣は需用見 東新年度開始後三、四ヶ月は の必要ある時は各縣は需用見 東新年度開始後三、四ヶ月は の必要ある時は各縣は需用見 東新年度開始後三、四ヶ月は の必要ある時は各縣は需用見 東新年度開始後三、四ヶ月は の必要ある時は各縣は需用見 東京物の進行上に支障を来 暴落から極度に財政が逼迫し 本書物の 本書ので相當多額の申込み 本書のではこれを未然に防

理料高浦田

政歴書持多午前中来談 のこと 轉車 新京大馬路四九 松 數練工募集 田 商

會

に告ぐ

敷御出席相成度候 験の出席相成度候に就ては左記により總會を兼ねて歡迎會 開催致 候間多 郷土山梨の誇空の使節「 若富 士號 」 昨日無事到着致

の上御参加願上候の上御参加願上候を関すって行き出來得る限り御誘ひ 十二日

十四日午后六時

井 上 意 啓 (電話三七六四番) 追而準備の都合有之候間出席の有無左記宛御通知被下度 金二圓五拾錢 (電話四八五八番) (電話三七六四番)

派出婦、家政婦

御希望の方は御申込を乞ふ 會應 是看 電話呼出、回七回五番を オーセック 一番 護婦 合

材 金 物 石灰、土管セメントモルタル戸衛 生 陶器 防水材料 鎖道、鑛山土工用具建具金物一式 土物

▼新入荷長洲風呂釜、青蠅除綱特價提供 家庭用金物 道 日月五物物 瓦料金具式

玉志安の依頼で山東省庫券一四五〇番地岐阜縣人製版業吉山、第一〇三九)は千代田町居住 にて 大連関節)大連市永安省一 西

製版屋一味檢學さる 幣偽造の 一下り兩客車は

日子は田町居住 に渡し、更に残り八千枚を印・駅人製版業吉田 第一回出來上り約二千枚を王、連市永安省一 百五十圓で引受け、去る三田、山東人の依賴で庫券一萬枚

府人桐村實(二八)も同時に即に當つた吉田方同居人京都

資店合

お寺様がお下りになりました。

では、歌ー

ら、茶室へまめつて久し振りに、 らかじめ支度をいたさせ置いたか 『いや、少々他聞をはいかるこ

バラス◆

司

際を見せてもらひながら

で、まもなく、時代田中藤十郎女同志のいやかましい探授の

一種しいこと、何られます

新京中央通四十二番

市

瀨

電話四三

でなたらも塗煮でなによりぢ

機なことを呼せられますると

新京出張所電話四二二十番 本 遠 支 店電話四二三七番 大 遠 支 店電話四二三七番

山崎齒科

中央通西公園前

符(往復切符は復路運賃二 行。門司、神戸間乗船切 通用期間三ヶ月) 通用期間三ヶ月)

前中祭日休診

鍋料理

應じます!! に安く御相談に は特に安く御相談に

電話二七八三番ヤマトホテル裏

割引通用期間三ヶ月)

ではないが、ちと難しいことなの

の値り、震撼が始まる。それも無

控へたがた験十郎に

といひさして引之助は、未座に

ゆるく調すこ そちの手

文度された常海料理の膳につく。

奥へ近付けては樹ならぬぞし

素

網内を倒む 松花 までは、そちはもとより、何人も

製菓峰長春堂

輸送機器完備……専用トラック十數合

附屬地内外一台以上ノ小口速時配達

❖少多=不拘……御用命ヲ乞フ❖

隆

二八四六番

お産

なさるなら

新京朝日通一九(朝日通交番日

所前)

博愛麗產

座院

▷砂供給事務所同所◁

新京室町三丁目

市場內支店

世野戦戦のお位戦の前に及いて一クまとにつといて弓が助。

のあとについいて引が助い

入產

院婆

時遺

產婆生任

宇野のぶよ

東路は立つて、――先に立、其

「ほんに、お月出度う存じます

冷そうめん

大和通二十五番地

慰話三獎三五番

閑靜で…

家族的に御利用の母家族的に御利用の母

×印二三等船客設備船 門司、神戶(人阪)行

名代の手打

3.

出

前

迅速

22 大阪商船出帜

女中のお玉もまるりまして。

やらこ

お兄上はの仰せとあれば

「まあ、なにを仰せられまする

「おうなもの

うこそお聞

に不成のあらう消理がないではごたとへ、如何様の優にてもわらは

やも、玉も、みな塗者で動めて居

儀があるが、きき屈てくれるかど

『改まつて、その方に悩みたき』

いたしました。・

それを記して、わらはも気を

概をなほして。

と、改まつて呼びかけたら之助

兄弓之助の言葉に、南路よ、慶一伏せての

守ったられるであらっし

郷を消してくれい。

御殿女中

江戸役者と

に専念し難き日巧言に注意

各木 西種材 四

山

木

局製

材

部

電話ニーニの番

馬 泰

路

日四十月六日三月五舊

本溪湖石炭 石 炭

滿鐵指定販賣

告

版新江* (禁上映) Fξ 行友李風點作 八点 景"

重重もつともではあるが思い心か 七二 行友李風 してくれい。……もう、程 ほしての 銚子を手にして門をする。盃を と、常になった。盃を暗の上に 東路のうける。盃に、 号之取は しります」 ありがたらござりました く返す。盃を引が助はらけて

する日争論口舌に苦み多し)四絲の人 生甲斐なき心地 事は望み難き日起業開店凶三碧の人 凶害ありとも吉 他に心を移すは利なし 人 営業に直進すべ

泰山行自動車部

乙と辛と寅が吉 甲と申と王が吉 向に勝目なし盗難遺失注意 運氣閉されて一

●八白の人 萬事章 れば大競展を遂ぐべき吉日 ●八白の人 萬事意の如く行はれて努力の功空しからず

> 唸を生じて大評判 ●御壽司仕出し 青葉 三笠町二丁

電話二九四二番

多少に不拘御下命下

さい

迅出 速前

割烹

藪

经語三四四五番

食道樂

入買品用不御

味覺で立つ

鰻蒲燒

古世带道具頭鉄 祝町三目新京子不可前 御電話次第直子三参上電話三八四三番取次 屋商店

◎御一報次第見積に参上可仕候◎

公益商會 新京唐野町五丁眉

高級電氣扇 行 電話二0四0番

水道。故障は!! 八二 務 は *** 番 所 *** 引越荷物建築材料運搬

#

井本運送店支店 新京記町二丁目 電影是二七八書

賣

服 產 部 電話三八七八番三笠町四丁目五 商 腰大 站屯

アルコール、カーパイト電楽金物一式、自動車ダイヤ鐵、道 用 品、諸機械附屬品盈科機械油、電 氣 材料配鉛引平溴板、度量衡器、金庫配鉛引率。

神洋

同 上 下 揃 海陸貨物運送 引越荷物荷造 工事用材料運搬 コ下

自自圖公司支店 新京富士町五丁目

夏の抚製洋服 ズ 色ボ k V (前花開)三ノ三町祝京新

內店質屋浦 番五七七三話

で本 3

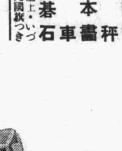


た 大阪市東區 大阪市東區

リス紅茶さを送呈りあれ 抽籤券され 抽籤券され 抽籤券され を選上店又様 左記 を選上店又様 左記 を選上店又様 左記 を選上店又様 を裏

リン日の丸國旗 れる日の丸國族つき 四等

銘仙座布凰 紅茶セット









呈

(約卅人量)

メ切本年七月十五日 ツテル送り先

方法

三等

本 母日

二等 動柱

銘仙夜具 (三枚組) 中 中 中 車 車 車 車 車



本店大連吾妻驛前



織領事に對し催、協議の結果、

に敷口の搜査に拘らず何等の あるだけに、賞地外人社會に 関常なるショックを與へ、更

へを示し、事件の成行を各方 心を示し、事件の成行を各方 心を示し、事件の成行を各方

の

越境

は情報蒐集が目的

國

嚴重抗議

徹底的解决の

要望を决議

手掛りをも競見出來以支那側

面共軍視してゐる

事件の徹底的解决を希望

に入り.汪精衞氏以下 要人と對策を協議する事となつた藏本事件 重大化に鑑み、豫定を繰上げ十四日南昌發南京(南京十三日發國通)支那側の消息によれば、蔣介石氏は

居留民會評議員會

重なる

で五千五百名は日本租界内居 地たる山海陽、秦皇島、唐山 等の最近の日本人々口の増加 は目醒しいものあり、山海陽 は目離しいものあり、山海陽 は耳葉しいものあり、山海陽 は、秦皇島二百三十八名と

今月末となる模様であるが感 建設景報で活況を呈するもの 建設景報で活況を呈するもの と見られ同地方面では大いに

の孝陵

•

生存

判

れてゐる

副

支那全力を擧げての

搜查奏効

報論

經路は全人

選けて居るが、本日の大公報 関は何れも慎重な取扱をなし 関は何れも慎重な取扱をなし を対しま例を刺戟する報道を が、本日の大公報

判明の上でなければ何ともという。事件に関する日本側の態度は先づ良好で中域側又全度は先づ良好で中域側又全度は先づ良好で中域側又全

とみられる故何卒暫く猶豫を願ひたい、嚴本事件により漸く平静化の途上にある日支兩國の國交を再ひ惡化せしむる事なき様切望するものである

陸軍明年度豫算に

防空大擴張

陸相準備工作に各航空隊視察

仝支

那

京

話四四

九 0

五番

日四

副領事は如何なる經路の下に孝陵に至つたかに就ては目 下 探査中である午後一時に至り、南京市郊外明の孝陵に生存してゐる事判明 し た、果して同支那側官憲全力を擧げての捜査の甲斐あつて、事件後六日を經過 し た十三日(南京十三日菱國通至急報)謎の失踪をした藏本副領事の行方につ いては、

本事件重大化に

蔣急遽歸京す

官民の安寧上本件國政府は在支帝國

【上海十三日酸國通】汪精衛 ・ 選慮し十二日特度を有吉公使 ・ 遺憾の意を表せしめ、次の如 ・ 遺憾の意を表せしめ、次の如 ・ は職本事件に就いて ・ 遺憾の意を表せしめ、次の如 ・ は事しつ」あり依つて近く ・ 従事しつ」あり依つて近く

人連も之が

るが、成案を得た上で政府と 行験の設置費を要求の方針で あり、目下當局が立案中であ

折衝する筈である

別戒酸令が へいたく心 へいたく心

三日愛國油」 厳集如何によつては 結果如何によつては 結果如何によつては は が強度性に最大的闘 が強度性に最大的闘 が強度性に最大的闘

は支那政府の失態

支那側で現在日本との間に 歳本副領事が支那に於て私

汪精衛 云へない

0 特使

令を 特別 戒 嚴

居る

をつながざるを得

十月六年九和昭

意二九

吉川商會 採甲板

馬糞 讀高G聲 よ 何

●場はとらず

歡迎

□を塞ぐわけだ、何十人か、○長さ六、七米の面積の地表

に行

新京城内の大馬路を歩いて見ると先づ驚くものは馬車の元だ日本橋通りの切れ目位から 延々数丁乗つておる御客はと 型って見ると一車に一人かニート 人位の車か少くない、一休一 面を塞ぐわけだ、何十人か、何百人にも足らない人数が馬車に乗つたら延々長蛇の陣を 意すわけで、数にしたら電車 一合分七、八十人の人間を輸 一と考へると仲々面白い、一体 と考へると仲々面白い、一体

さ思ふとぞつとはせぬか、筆 と思ふとぞつとはせぬか、筆

知らせを乞ふ

しても残る半分の一千五百貫 の馬糞が腹葉になったり肺病の 際になるなら鬼に角少し風で を外げば先が霞がかょった様

日一賞双の食物を採つて六百日一賞双の食物を採つて六百

を以て交通の根幹とするの交 第二は四千の苦力が救われた 第二は四千の苦力が救われた ち十八萬の市民の保健はどう くら大きなパスでも輸送力に でもよいと云ふのか第三はい なくら大きなパスでも輸送力に でもよいと云ふのか第三はい に反對はせぬ、然も理想に許 に反對はせぬ、然も理想に許 競するものだ國都新京はバス 関する壓迫は苦力の生活を脅 ではない、延び行く頸京に馬尾の保健に差支へないかと考れたに過ぎない誤れる交通政

政助ける許りでなく新興住宅地 の股盛は望まれない、都市の 育 競展は世年三十年先のこと目 かれして目薬となれ啊々!! つれて云ふ馬糞よ何處へ行く!! な化して目薬となれ啊々!! のおるまい、馬車が混造から もあるまい、馬車が混造から

取 各國產羅紗、 扱 品 目 A 軍服地、

綿布



加藤洋行新京支店

電話三七三一五新京日本橋通廿一 番五

顧問及鑑定、 貸家貸地管理並

大切が市民の保健が大切かと砂を撒くのもアスフアルトがあるまい、アスフアルトが

持 諸書類作成、日滿 民刑事訴訟、 日滿鮮通譯滿洲國商標登錄 田 法律事 務

●但城內及南鎖方面、御往安、特·格安·海相談致心主, ●但城內及南鎖方面、御往安、特·格安·海相談致心主, 新京東四條通り一九番地 電話三四八三番地 電話三四八三番地

知 識 眼 殿四 和

代辯及保證 ___ 六五四 前各項關係 一 販請 切業務

賣負

科營 目業

會株 社式 新 京支店

アデノイド扁桃腺疾患、蓄特ニ難聴耳鳴症(耳硬化) | 校 | 九〇四六三 - 三九五 | 六五八六四 三 〇三〇 | 三九五五六 三 - - 四 蓄膿症、 · 慢性中耳炎 應需 隆鼻術

血液檢查、血壓檢查、靜脈注射、

廣 告 0 御 用 命 は 電 話 三三〇 0 番 ^ 0

斯京日本橋通六〇

過

脂生道房械 **塗陶用材工** 料器品料具 果 题話三二五七卷

(-)

五

+

要示して選ばれた率辺申上げた率 がらず、内民衆は軍閥の悪政 がらず、内民衆は軍閥の悪政 がらず、内民衆は軍閥の悪政 がらず、内民衆は軍閥の悪政 であるが、常時率天は張學良政 がらず、内民衆は軍閥の悪政 であるだが、今や張學良政 であたが、今や張學良政 では着々建設 では着々建設

である 奉天市人口

端州事變殼生の昭和六年九月 地鐵道西地帶を初め、市の内 地鐵道西地帶を初め、市の内 二、都市發展狀况

轉して經濟の都 **建國後發展の奉天**昭和五年御來奉の時と變る の怨府

天都市計畫を立て目下層々建萬の近代都市を完成する大率

設の準備中である

行政教育の改

九

F

曜

海の外字紙

到着した
到着した

邦聯

0

新外交方針

歐注

視

兩首腦

日愈々

會見

此の計畫は今後数ヶ年に

直ちに

質行に移す

本日の持廻り

【上海十二日 酸國通】上海の 日本公使館では十二日午後六 時職本事件に關し左の如きコ ムミユニケを發表した

査の實を擧げざる

る事

に厳重保障を要求すること 前財産の保護に関し支那側 特殊に對する居留民の生

ž

ユ

ニケ發表

「電ねてえるが、之は滿洲國の情報蒐集を目的とするもので 目的を達した頭は强制等働に 使役してゐる、この度重なる 以聯側の不法行為に對し滿洲 以聯側の不法行為に對し滿洲

六千九百二十二名(内町人九 領事館警察署の五月分調査に まれば天津任留日本人總数は で

一、勘章令に基き叙勳に要する經費緊急支出の必要あるため二年度第二準備金支出

勘章令に基き叙勵に要す機於稅法に闘する件

五月現在天津 工月現在天津

第十五次國務院會議を十三日午後二時から閉會左記議案を

英政府空軍大擴張を計畫

第十五次

見切を縮

政府の首都にて行ばれ、關係領事事件發生するや、事件が領事事件發生するや、事件が領事事件の関連を標榜する國民

日を經過したるに大で成本事件では、一國の首都たる南京に於て藏本事件

質を

外相の活躍で着々進行にはカリン十二日酸順通」十日モスクリの新聞は一齊にタス通信としてタス通信としてのいますが、日ジュネーヴに於てリトヴイノフ外相はルーマニャが相チチュレスコ及ひチェッコスロバキャ外相ベネックス通信として

成行重

善狀况

張作霖、張學良時代には思 政極りなく、率大城は宛然 東北三千萬民衆の怨府であ つたが今日では奉天省公署 に總務廳、民政總、實業廳 を持た。 を持た。 を が、 等務廳の各廳設け たれ客學校では學良時代の はれ各學校では學良時代の はれ各學校では學良時代の

全位司法部屬官(委任)等)司 一條任稅祭職將譯官(委任)等 一條係務職將譯官(委任)等 一條祭職將譯官(委任)等

内容は三部制

外務調査部と通

干滿月月日日氣天 潮 潮入出入出 溫 氣

金融交通

0

- 宰相はイタリーの獨裁執政ス、ドイツの指導者ヒツトラス され、審海線、北寧線を始め各鐡道思ひ思ひの計畵營 ※をしたものが今日では顕 業をしたものが今日では顕 業をしたものが今日では顕 が登道は舉げて離鐡に經營 を托され、率天に設けられ た鐵路總局の手によつて続 の手によつて続 の手によって率天を中心と する國道が四方に要造され 瀬洲事髪發生前は東三省官 銀號の競行する案天票、邊 銀號の競行する大洋票其 他數十種の紙幣が難然と流 地数十種の紙幣が離然と流 安相はフォン、ノキラ1ト男と同伴飛行機でベルリンからと同伴飛行機でベルリンからでそれよりストラの別莊に赴きスーピッチ次官以下イタリッソリーニ首相と會談を遂げ、軍縮事の自然的解消を遂げ、軍縮事業の意見は全歌州注視の焦點と 宰相はフオン、ノヰラート男ため十四日愈々ベニスへ乗りため十四日愈々ベニスへ乗り

法部刑事司 商政策遂行の參謀本部 外務省案有

の動務を命ず 一弘 一弘 一弘 事司兼動を命ず (各番語官 安武 六郎 英朋 が勝官 (委任二等) 鐵琿春、訓戒間の輕便鐵道は「龍井國通」滿洲國唯一の私 唯一の私鐵 近々に着工

司法部民事

始察廳繙

訓戒問

五に大きな満足とゝもに、連 無事にお迎え申 上げることの出 でしたやうにお 下したやうにお

はない」「観暴である」等々 ▼これがウソ偽りのない補人 見童の正しい見方だとすれば 西々お互に穴があれば這人つ 本人概なるが故に尚更考へさ純眞な童眼に映つた滿人の日純真な童眼に映つた滿人の日 童の眼に映つた日本人の短所界も相當繁昌しやり▼滿人兒 者を脛視する」「馬車賃を拂せられる▼そのほか「貧困な 0

鍋谷耳鼻喉 入院隨時 建舒、呼出)三七八五番新京曙町三丁目升番地

油衛水煖機

(=)



秩父宮殿下 各國領事に謁を賜ふ

には午後五時十分御旅館に入だに畏き極みであるが、殿下だに畏き極みであるが、殿下に成らせられ、御寸暇もなき 御名代宮殿下

社會事業聯合會に御下賜金

合會に對し金一封を下賜あそに際し滿洲國中央社會事業聯 臧會長感激謹話 御名代宮殿下を我滿州國に がばされたが會長臧式毅氏は謹

下には午後六時卅分より開かれる菱刈軍司令官主催の晩餐會に御出席遊ばされ、菱刈軍司令官主催の晩餐でした若山、杉原、宇佐美、清、佐藤、武田、藤田、三毛、佐野各兵團長、田代、鏡山多佐野各兵團長、田代、鏡山多 其他軍關係隨從者と種々御歡 【奉天國通】秩父御名代宮殿

幸運は

誰

稲民奬券け

金一封を硝洲國中央社會事 るところで我が國 **一出酸、途中公主樹で**

一体を加

郷軍人分會では各土

まして謹んで御禮を申上眞に恐懼感激の至りであ 在郷軍人水 源地警備に 荒木所長謝禮 荒木所長謝禮

威虎嶺の警官に

ると同時に今後一層厚き

一本るやう

香台部の桐氏外端人店員三名 | 濱田默平、吉林吉會木棧平尾 | さる五月十七日社團法人新京 | 四 み作栗中突如匪賊の襲撃をうが威虎饋驛前で木材の貨車積が威虎債隊前で木材の貨車積 匪襲の組合員救助に感謝新京材木商組合から感謝狀 馳せつけ多数匪賊をよく撃退明、李彦明の兩警官が逸早く で同組合ではこの程臨時總會

軍司令官主催

いたしてゐる次第で

給水塔の警備に援助して市街 の給水の萬全を期するため非 常な努力を拂つたのに對し新 京地方事務所では深く感激し 十三日午後、荒木地方事務所 長々ひ松田水道主任が分會長 日鮮滿人十六名

郷した 郷した 郷した き

三笠町に小火

浮

一の石炭商組會をして前記火石 一の石炭商組會をして前記火石 一の石炭商組會をして前記火石 一の石炭商組會をして前記火石 一ので滿鏡では相當規模を大に 一ので滿鏡では相當規模を大に し中層下部良質のものを採炭 しつつありて炭質も從來に優

名古屋ホテル主人公の肝入り

長良川から鵜

靴店

賣

却

シボレー フォード

石を検束保護中中市内の浮浪者 調智會を開く、講師は大阪三朝鮮大邱三國染研究所長井本朝鮮大邱三國染研究所長井本太七南氏で會資無料 新京でも

的を達し從來の端鐵委任經營 石炭政策地方蓬莱開發等より 野地交渉中にあつたが此程目 が成立の場合を同社

向きとして好評を博してゐる

に至るであらう に至るであらう

靴は金城で

人惨殺事件

順八圓五十錢(特込費別)で賣れ新京石炭商組合では當分一

られてをり、いよいよ公

朝日タクシー内

新京富士町三ノー三

トラツク トラツク

十三日午前十一時三十分ころ三笠町四丁目七番地洪生泉方工場から出火し屋根裏一坪紙灰井四坪を焼失した。急報に接し新京消防歐員がかけ付け接し新京消防歐員がかけ付け接し新京消防歐員がかけ付け

火石嶺炭賣出

名を保釋

家事講習所 昨品展覽會を開く

十七の兩日

は十二日非公式に長崎の留意 右眞相は左の如くである生が慘殺されたと競表したが

祠

一較荷遊

協和俱樂部內

作

子供同志の喧嘩

便利低無

所御希望の方は左記へ午前中面談目で盛業中の料理店職國に付至急職り度し新京目拔の場

ふ開票 出用女見ドレス、女見ジャンパー、男女見ロンパース、婦 がドレス、浴衣、纏冷不知、 造花、スタンドその他五百餘 點の多數の出品あり、即賣も 展覧會を開く、會員作品の外名を開い、一丁目の講習所で作品の所で作品の調習所で作品の報習所で作品の所のでは十六日、

ちら少し粗品をめすやうお

長崎市の福建生れの新地町五月廿四日午後零時廿五分

諸機械 量

店間專

一社員募集

荷要発送手统

朝食が終られてから侍從のお付けしました、すると御 食に二十七サイ(九品)を

腹芥、汚物その他衛生事項はは十五日から新京棚蘭検査所 電話五二二一番にかけられた などの會員の率仕的食堂もあれどの會員の率仕的食堂もあ 三道灣巢窟から

白鹿で食事の度にお出しし

中國航空公司

おお、おお、年、六月、九日、毎ヶ、支げに丁目が清算に返還致した記の場所に移轉仕候間何本倍舊の御同情御引立賜らん事伏して御書所に返還致した記の場所に移轉仕候間何本倍舊の御同情御引立賜らん事伏して御書解の御同情の賜と深く御禮申上候然るに今回當以所は第四小學校建築の貸地方事院者弊店機権を挟町營業中は多大の御厚情に預り日に増し産盛に向き居候事は全く理路各位益々御濟榮の段率慶賀候

通

知

料金値下げ

に過ぎないものである

質の満人

の方からこれは特に殿下の

タ の 上海北平線の料金を左の加 の 上海北平線の料金を左の加 の は では来る六月十五日よ

如たよ

天津—— 天津—— 野島間 八十元 天津—— 野島間 二十九元

兒童慰安映畵

たが最近討伐軍が、同地方を

日新京 開會されること 所主催の第二回

に决定した 新京商工會議 染色講習會 實業懇話會 第二回附屬地 で開催

新京衛生隊

に移轉

細菌檢查所內

等の勢役に服せしめられてゐ 等の勢役に服せしめられてゐ 等の勢役に服せしめられてゐ じ脱走を計つたものである監視が不徹底になつたのに乗

新京消防殿では従来衛生事務所 に分離したので衛生殿事務所 に分離したので衛生殿事務所 地 のが移動では従来衛生事務 に分離したので衛生殿事務所 のが移動では従来衛生事務 四兩日滿鐵家事講習所で染物地方事務所社會係では十三、

御食事の上か 平民的 ららも な殿下

の御賄役を仰付けられ光榮に選ばれ殿下の御食事中和 和食の賄調理に奉仕した 代館主の感激

(日

一支里の直線溝を構築、完成 とに决定した問題の灌漑溝は とに決定した問題の灌漑溝は を変施するこ

一大字 | 作物は別年七月中旬ごろまで順調に設育しつつあるが雨期には入つて自然のために数物の結實甚しく思っために数物の結實甚しく思いれてゐる、そのためであつたといはれてゐる、そのためで数かの結實甚しく思れてゐる、そのため被害地農

要求してゐるが、

元來この

吉田大尉以下の遺骨

廳舍

在滿職業補導部

きのふ來京

けふ後送の分と合せ還送

ら新京特別市北安路で行はれ 祭は十五日午前十時三十分か 祭は十五日午前十時三十分か

館主職竹三郎氏は大任を果した料亭八千代

(二) 排水溝構築

論各方面から憂慮されてる計り知れないので縣公署は

彰式は十四日講堂で行はれる 朝歯のない見童四十数名の表 の表

催して見童の体育衛生を奨励

築造

(一) 水田地域を関む堤防

萬寶山事件が惹起され

のと言はれてゐる、契約第一本均水磔と同じで 理想的なも本均水磔と同じで 理想的なもで 地名 が深は 伊通河

で一言の挨拶もなしに起工し の時なども附近の地主に對し がいたとも附近の地主に對し でいるがである情でを要 はは水田地主に對して極度の

後三時二十五分着列車で加來 車のところまで出迎へた、一尉以下十体の遺骨は十三日午 官民多數は後方二輛目の靈柩歩兵第○○除附故吉田總馬大 曹長、吉澤總領事以下陸、海

御台覽を前に

計と量器があり

だ、清寧殿ははいた、清寧殿はは

故宮博物館の沿革を語る

曜

約によつて 鮮農が現地に居 地、租借期間大同二年度から が代理人となり全耕地五百响 地、租借期間大同二年度から

木)

事件以來大同二年六月の新契萬費山水田經營は昭和六年の

何等具体化してゐない現狀で

智、見童の學年對抗球戯、鹿週間學校内では職員の体操練

つ、体育衛生週間を去る十室町小學校では年中行事の

から實施してゐる、

ある、

被害者側地主の意向と

日

鮮人によつて耕作され、昭和六年の萬寶山事件を以て知られてゐる萬寶山水れ實に滿洲農業界の革命とも見られてゐる、殊に滿洲米作の先驅者である朝流、熊岳城附近、范家屯及ひ永陵から通化に至る地方等各地に水田が經營さ滿洲における水田開發は最近頓に發達し、安奉線沿線、鴨綠江沿岸、渾河上

での新契約は水田地主と耕作 をの新契約は水田地出外の農村に及 で、始 のから水田地以外の農村に及 で、始

室町學校

体育衛生週間

日

京

活四千晌地を超

附近満洲人住民遂に訴訟

加は

またもや萬寳山紛

で四日例によつて午前十時か 質り切れの盛况たつたが態々 可も例によって甲乙共完全に 非常な質れ行きを見せ、第三

| 本字典、撤饌、昇天行事、退|
| 本字典、撤饌、祝詞奏上、鍬入式、玉|
| 献饌、祝詞奏上、鍬入式、玉|
| 本字表 | 本子表 | 本

第四回も凄い

れお茶、冷い飲もの、なほ會場には休憩所が

たもので、單に子供の喧嘩たので逆上して兇行を演じたので逆上して兇行を演じたので逆上して兇行を演じたので逆上して兇行を演じた。

信和洋行建概部 京韓PNTBI B

好まれ宴會以外は全部和食を下におかせられては和食を

が短刀で刺し葉は死亡し 徒渡邊龍夫と喧嘩し、**渡邊**小學生態木華が商業學校生

赤邊材料整次/

大同工業寫具株會社 新京中央通四〇 新京中央通四〇

抽籤が行

の手に歸するか、此數日來一れる、果して今回の幸運は誰

場 五平方メートル、高さ十四メ 1トルの煉瓦建三階で清水組 十五日に竣工の豫定

た真ひを眉間に漂はせつゝ を正し熱涙に咽ひながら次の 和食の御賄役を仰付けられ たことはこの上もない光榮 せん、殿下には最初の御朝たすことが出來ました、殿たすことが出來ました、殿たことは畏れ多くてなりまることは畏れ多くてなりま

れ、考古學上から言つても極いはじめ頃建てたものと言は 認めることが出来、かの渤海 【山海陽國通】石本標四郎氏を殺害した犯人元抗日敦國幽第一師第三營長周貴濟は過穀率、朝陽警察分署で一應取調べを終へ同地憲兵隊に身柄を引変し取調べを進めてゐたが十二日午後五時半頃監視人の隙をらかがひ窓を破り脱走逃亡した、同隊では直ちに各所に

には機蔵經た今日なほ 帶を鋭意厳探中である 松花江で鵜飼

(吉林図辿)長良川の鵜を松 化江に移して「吉林鮎」によ る鵜飼ひを名物と、て旅客を 要集せんといふ計畫が樹てら れてゐたが、いよいよ今年夏 川鵜匠來る 吉林に長良

射外交部大臣で同日サ國外交 税に接するや即日サ國外交部 税に接するや即日サ國外交部 税に接するや即日サ國外交部

サ國の颶風に

体の遺骨が到着の豫定であつ 四時着列車で吉林方面から八 欧に送られた、なほ同日午後

「奉天國通」晴れの秩父御名 「本大國版」明日に控へ 大宮順物館は館長張成美、 の職員が準備に萬全を期して あるが、此の榮えある日を前 に故宮博物館の沿草を顧みや に故宮博物館の沿草を顧みや で放宮博物館の沿草を顧みや 東(大政設)中(大内裏)西 東(大政設)中(大内裏)西

石 清の太宗第二代崇徳二年に建 で庶政を調つてゐた、殿の正 門には王大臣八族官員の朝集 部には禁廷の正門であつた大 清門。崇政殿、清寧宮があるが 何れも崇徳二年太宗の建立に かふるものである崇政殿は禁

此の中には有 十七年に建立 十七年に建立

れたもので

||式場||

閣は東部、中部

れたが

後に至

一一行が住んで居ら

して用ひら

じめ太宗と皇

一一部川に分けられてる

の色合ひを見せて

一丹青一の色を観せず、

滿洲國から見舞電

貴國の颶風による惨 へざるところ、實害の小は政府及ひ國民の痛恨に

> 石本氏殺害犯人 朝陽憲兵隊で

を努めましたが、今回は特私は宮殿下に前後六回お役

▲有村正弘氏(鹿児島縣)和 東町三丁目から二丁目ノー 瀬電社宅ノーへ 本和田盛一氏(兵庫縣)曜町

開いただけで言葉も

▲横山次正氏 滿洲中央銀行 内から長野縣へ 内から長野縣へ

▲菊地捷午氏日州町二丁目か

梅ケ枝町三丁目二十八番地側日通り八十一番地ノニへ 前日通り八十一番地ノニへ がある。 二番地から梅ヶ枝町三丁目

美

洋

髮

7

美額術

目陸軍官舎十二號)十二日 松尾ヤョさん(千島町六丁

▲丙川常巌氏(佐賀縣)中央通り八番地平畑方へ通り八番地平畑方へ 回見室慰問映畵を上映した壁町小學校では十三日午前十

か母親は八十一歳になつて

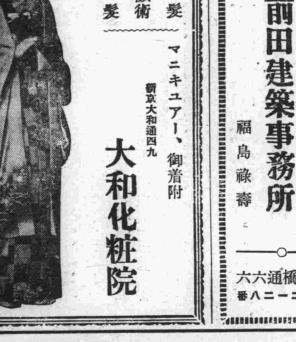
TERRETARING THE STREET, STREET

助

工建學築

士士

田



思召されず、御心を千々に碎かせ給ふ一天萬乘の大君の御 献身を恐察し率る時、誰か命 被鴻毛の輕きに置き、大君の 御楣たらめとケッ起せざるも

世の世界遍照の基として日端 上の世界遍照の基として日端

7る誘因となり、零賣所 に安く賣れば吸飲者を く言へば、專賣署の政策 とは鴉片の原料の値段を

軍部官憲、分

修養團運動に就て

修養團主幹

蓮

の危機と

片專賣署の下に、鴉片批發處等賣者に公然と供給の途を開て、此れ等等賣者に公然と供給の途を開いる。即ち鴉

がであるが、 場片批發 圓滑を缺く場合が

人、強、後備兵及第一補充兵 を監検査関し所要の数導を爲 の面目に關するに教行せらるる であります、貴下に於ては殆どい時狀態 にあるにも拘はらず本年も之 を實施して所謂非常時に處す る在郷軍人の動向をして遺憾 なからしめやうとせらるゝの であります、貴下は宜しく服 なからしめやうとせらるゝの であります、貴下は宜しく服 なからしめやうとせらるゝの であります、貴下は宜しく服 なからしめやうとせらるゝの 下に置き精神の緊張は勿論常の用意を明徴にし身を軍律のの用意を明徴にし身を軍律の 山情に於て嚴重質の 管察署長は以上によるも交付 警察署長は以上によるも交付 管察署長は以上によるも交付 す正常の事由なく在留地變更ことになつて居るのでありま 得ずして交付不可能とするも
令狀を交付するが又萬止むを
きは適當の方法に依り本人に

のであります、尙参會期日をかに知らしておかなかつたも 及召集通報人にして軍衙の命 及召集通報人にして軍衙の命 報することを遅延するに至ら 年次は陸軍召集規則に左記の 金又は拘留若くは科料に處せ めたる者又は軍衙の P達は勿論平職兩時の召P達は勿論平職兩時の召 有又は軍衙の命を通る事を得ざるに至ら 林の實を擧げてゐるが目下の林の實を擧げてゐるが目下のを農林界に進出せしめ農業殖 所、農業に對する

クア スイ リイポート ム トト

同

同

つる間に於て行はる(大正り起算の年より十二年に滿り起算の年より十二年に滿り世に依に強いた。 の觀測等で本年度は昨年度の事の早期論見、伐材標流狀態媒介するハマダラ蚊の幼虫撲媒介するハマダラ蚊の幼虫撲球介するハマダラ対の幼虫撲球が高い、材景に對しては山火の観測等で本年度は昨年度の

十時三〇分 - 三十十時三〇分 - 三十十時三〇分 - 三十十時三〇分 - 三十十時三〇分 - 三十十時三〇分 - 三十十時五九分 時 報 - 一時三〇分 - 三十二 - 一時三〇分 - 三十二 - 一時三〇分 - 三十二 - 三〇分 - 三〇分 - 三十二 - 三〇分 - 三十二 - 三〇分 - 三十二 - 三〇分 - 三〇〇 - 三〇〇分 - 三〇〇 - 三〇 - 三〇〇 - 三〇 - 三〇〇 -

現

明治以後盲目的に輸入され謳を續けてをり、我國に於てもを續けてをり、我國に於ても を行じ輔弼の大任を帶ひて聖 相争ふ者さへあり人を司どり 相争ふ者さへあり人を司どり を行じ輔弼の大任を帶ひて聖 を行じ輔弼の大任を帶ひて聖 大本を培養すべき宗 ・

目にかへり自己の使命の重大し、自覺奮勵一番、本來の面世界遍照の貴い使命を猛省

では、 な精神を具体化民衆化して、 な精神を具体化民衆化して、 が関連に関連しむるのでなく

大日本

辯會講談社發行(選獎原

佛書に曰く、「光は東方より」又聖書に錄して曰く 「日の出づる國の王たち、地 はり出でたる諸諸の覇王を統 今や諸外國に於ける東洋研 の数は日に月にその度を加

而して世界遍照の大響願は を固め、かくして世界平和 ではいいに神に歸れる明魂の結 がために神に歸れる明魂の結 ではいい。

代の功利主義文明を献歸主義 の光明世界を顯現せんとする のが、われ等の貴い使命なの であります 代の功利主義文明を献歸主も此處にあるのであつて、 暗魂は至る所に跋扈してゐま

四洋の沒落」

なる書は、

対 立 闘争の世相 今や個人主義、野闘主義、 今や個人主義、野闘主義、 うや個人主義、野闘主義、 は、天讃によって盡 く行詰りを生じ、歐光憂國の は、天讃によって盡 し來つた西歐の歷史は今や

遺憾の極みで御座います に添はざる者さへあるは實に に添はざる者さへあるは實に

御國 教水

の問題に属するのでありませれるの方法に於て恐らく未定な如何にして建設するか氏に

つて、口頭三寸各地を行脚遊 「日本を救ふの道は、凡ゆる對立と闘争を止めて總和の 全体的結束を鞏固にし、國民 全体打つて一丸となるにあり

動を起さんと、到る所「明魂和、總努力、總向上の國民運和、總努力、總向上の國民運

國の

鴉

Commo

零

賣

所

公

營

論

(可認物便郵種三第)

体に於て二種類ある一は禁令 禁する事、も一つは一般的の 禁する事、も一つは一般的の 禁する事、も一つは一般的の に必要な阿片を政府の專賣

政策

簡閲點呼受理者の

鴉洲 相電高く賣りつけることに依で うと云ふ所に、專賣署の考へ 地、主の密賣買と私煙館の潜行的な 生の密賣買と私煙館の潜行的な 生の密賣買と私煙館の潜行的な 生の密賣買と私煙館の潜行的な 手動の誘因となつてしまつた。 要の場片を買つて來て賣れば 要の場片を買って來て賣れば 要の場片を買って來て賣れば 要の場片を買って來て賣れば

で、私土を買つを吸ぶかさもなければ私煙館へ行くと云ふばたで、私土を買つを吸ぶかさもと云ふ状態で公認の零賣所は缺損を土は專賣署製の鴉片品よりよと値段も安いと云ふので 零頭所のものをよく買はないと 電上して大いに研究すべき間 署として大いに研究すべき間 0 一〇、一二、一四、昭和二 イ、下士官(志願に依らずし イ、下士官(志願に依らずし て下士官に任官したる者及 幹部候補生出身のものを除

二、豫備役、後備役兵及第一に在りては徴集年の翌年に在りては徴集年の翌年に在官したる者 未だ教育せざる第一補充

を受けたるものの動に 東軍司令部より警察署へ、警 で言吏の手を網で本人へ、本 で言吏の手を網で本人へ、本 で言吏の手を網で本人へ、本 で言吏の手を網で本人へ、本 とす (大正一三、昭和二、 大正一三、昭和二、 大工、八年微集のもの) 本年度参會年次は概ね括弧内 の通りでありますが軍事上必 要あるときは必ずしも参會年 次回数に依らず簡関點呼を執 行せらるることがあります、 行せらるることがあります。

日四十月六年九和昭

本本國及朝鮮の例が此の主義本本國及朝鮮の例が此の主義、協廣大な地域を有し民衆が吸は廣大な地域を有し民衆が吸とに阿片害毒に對する認識の上に阿片害毒に對する認識のに、徒らに理想に走り過ぎ簡に、徒らに理想に走り過ぎ簡のに、後のは、大きに理想に走り過ぎ簡のに、後のに理想に走り過ぎ簡のに、後のに理想に走り過ぎ簡のに、後のに理想に走り過ぎ簡のに、後のに理想に走り過ぎ簡のに、後のに対していい。

限の日数に最敏速確實を期すりますから事故の處理は最小監呼直前に交付されるのであ 點呼直前に交付されるのであ 到に願ひたいのであります る關係上該常者は住所を明 施してゐる 勿論表ドアーにしたり話し合ふ文化的設備を

四、召集通報人と同四、召集通報人と同

家事を擔

標高する家族 標富する家族

て其の家事を

庭で好評を博して**ゐる** 庭で好評を博して**ゐる** 」の運動

が全國民の金入齒を金價値に黄金熱に浮かされた或米國人 同

5

0

調 葛 鏡 頭 布 項

イ型脳その一その二山 田耕作作曲 ロ三つの和曲 同 一鶴 龜 二京の四季 三春 雨 三春 雨 三春 雨

る主目的は病

二合唱と合奏 南瀬中學 堂生徒 イ瀬洲國々歌(合唱) ・ 八三潭印月(合奏) ・ 大勝三〇分 秩父御名代 宮殿下御動靜關係ニュー ス (奉天より) 七時 〇分 率辺演奏 七時 〇分 率辺演奏 七年 〇分 率辺演奏 イ聖福その一その二山

奏 南滿中學堂 南滿中學堂

浜に在りては其の服役間を

イ秩父宮殿下率迎行進 一本迎の辭 南瀬中學堂 一本迎の辭 南瀬中學堂 本理詩高歳 本理詩高歳

●一 部 率天中學校ハーモ カバンド モニ

店門專石室

會商間岩

七四0三電 通央中京新

同 同 二時五〇分 ニュース 三時二〇分 (百漢南語) 三時三〇分 経濟市况 (本天ヨリ日滿南語) 四時三〇分 ニュース (詳語) 四時三〇分 ニュース (英語) 四時五〇分 ニュース (英語) 五時〇分 子供の時間 (本天より)

地の紀行文を織り込むことと文明人の奇異とする世界邊境 現す爲め蓄音機用レコード附 書物が現はれた 同

仕事量七倍

とに決つた

珍レ

でらあれ屋送伽支丹の根を植付け

たいのちや

な飛鳥と夫婦になってお覧ひ申し

もつてをります。――際に総級のがによって治療に対で性質を依置を

如きは自然の力、即ち自然治療にもつてをります。――殊に結核の

てありません。

先づ相當の長い期間を要することすから、総核が治癒するまでには乗け一つも解見されてゐないので

ら必ず結核が治るといる特殊治療などして今日ではまだ、この異な

カタ

食べたものを血となし肉 と化するのもこれの働き

せず、また初期だときかされても

一だから私は、

いうして役人の限を逃れやうとした非人様と離れてもいるが、私が

婦になれいなどと申されても、

「だしいけにそんなお客覧と夫

兵衛と親分、乾元の血をす

連は、丹切支信者ばかりでなく

達の手をからず、

いがあつたからであるとの意向が

外に現れてゐた。

いの手で行ったのは、さうした思 八何年が起こつても裏切る気造ひりがれればなりませぬなあ、大丈 古兵前は、移転一切の仕事を非 自分の乾分の す、もつと(今然画りの弱気にあったいされては困りま いさめるやうにぶつたっ なつて、働いて質はねばなりませ 数之水はお高の心地を身立て、 にならないのであらう。森村様

こで居られるが、非人達には食物に力を含めてあるから、安心も が孤兄達やお楽やお祭のゐる方へ 古兵衛は立上つて、別様にお春 のことをあれ壁心にして居られた のに、私がお踊りになってたこと 其室に、お高と数之水の二人限

戦之水は苦失衛の言葉に同意を一つて掃戦がある。それはお前続と無いであらうと花ざる」 「戦之水臓、私はお前縁に折入 1: かへて數之派へと話しかけて行っ

質の万へ服器つて行かれないの

ある。當分はお高版は非人の

結核の自然治癒は からし て促進させる

卓絕せる江戸前調理!!

0

一満ち溢るよ

食慾も進み睡眠も な

3

昭には、楊巌が三期だと診斷さて結核にうちかつか……? の方が強ければ細胞は窓に研究し きれなくなつて、結核医が緊痛し きれなくなつて、結核医が緊痛し 結べるの勢力 服用のみを影響にする患者があり 最や酸熱を除きたい路に監理薬の 短の勢力

自然治癒を促進

の範疇の置きで分類したもので、 が多いのですが、結核の類似 別といふ名稱は、難に結核頻繁能 別といふ名稱は、難に結核頻繁能 が多いのですが、結核の類似 例令肺が躓く腎されて第三期にのではないのであります。 この分類法とても別に一定したも すれば総核酸の勢元は含う強ける からして、別に對症疾悪刺を服用し なくても管然食欲も追み、勢も下 り、睡眠もよくなります。

性質が良好で、進行が停止してあるとしても、現在その様

少し心際して擦養を怠ると近き將性質の憩い進行性の結核であれば

慢性衰弱恢復の鍵

でではよくなり、従つて吹もつきない。 を身脂酸器の酵素が賦活されるからして、食慾は強み、食物の情化。 のではよくなり、従つて吹もつきない。 ではない。 ではない 間重も増し

血色もよくなって

來る

なって量を減ずることは決しない。 おいまって量を減ずることは決しない。 おいますと非常な勢いでは、 ないのはないといいます。然しば金はそれによって量を減ずることは決している。 ですることは変に間を得た軽弱候であります。だから総核で衰弱してある人々がからいふ寒を服用して際 荣養素 が含まれてあてた

山 運

送三動 店四具 用 形

監長四七九〇番が京入船町二丁目

和田支店

場工連大葉製高新

末なきサービス振り

常に好評を戴ひて居ります!



り、現に書くの體にも存在して 物の世界ばかりであるのでなく有。 物の世界ばかりであるのでなく有。 がありま物の世界にも際はあ との様な奇様を行よ觸媒は無機 不 思議 な現象と生命を結びつけて其處に生 學者はこの といひ、この場合の自金なり巡睃といひ、この場合の自金なり巡睃を不思議な作用を関係作用を関係作用 例へば唯後の中にも、胃液や腸のます。 加瀬含なりを觸媒といひます。といひ、この場合の白金なり源

横含はいつまで使っても元のまと

業

いた。 かうした非常の働きをする物質が かうした非常の働きをする物質が 要素に 分解されて、失は

新なし、僧を置り、皮となるのですが、結核や種々の病薬といひますを変素の吸収が完全に行はれて、能での吸収が完全に行はれて、のですが、結核や種々の病薬のですが、結核や種々の病薬のですが、結核や種々の病薬のですが、結核や種々の病薬のですが、結核や種々の病薬のですが、結核や種々の病薬のですが、結核や種々の病薬のですが、結核や種々の病薬のですが、につてあるが、は彼の病薬のでは、、後つてあるが、は彼ってあるが、は彼ってあるが、は彼ってある。

窓が進んだ、熱が下つた 體重が ました、脳色がよ かもと」を服用して、食物患者がヘーフェ酸剤

は、よくいはれます。――それは何故 がと睦しますと、との薬には、数 親して完全に機能を破壊すること の出來ない、陰宮の酵素の働きを の出來ない、陰宮の酵素の働きを

タミンA、B、カルシューム、郷かもと」には蛋白質、脂肪、ヴィかもと」には蛋白質、脂肪、ヴィのであります。

屋外運動の好時期

庭球用品

多數新荷着運動用服裝類

また、酸素を作る時には膿態加また、酸素を作る時には膿態加 概念の結晶を加へて加熱しますとせん。けれども之に僅かの過酸加 酸素を作る時には魔骸加

引保運越管送

御家族的に 程を!! 仲居初め一同の努力幾久しく御引立の

四十人様迄

食道樂

古

梅ヶ枝町四丁目十四番地

一個で胃腸の

健康菓

管話三十六一署 曙町四丁目十四番地

表替裏替 疊

迅速叮嚀

新京疊店

東一條通消防縣積

鵜殿新十郎

建築請負 般

入小に不拘御用命の程を ●當店のモット 格低康、技術優秀!! 正確 親切 迅速、價

新京中央通 話三八

0



でお高いましたなっ お歌いが非人であった。 お高の言葉であった。

後々のことを、私としては考へて

あつたなら、それ

お高はいつたの

に 本語であると 一部では、 其の会に 本語であると 一部では、 其の会

上の方に洩なく進星

●人様迄の

電記三四一〇番

栗店にて五月

教師にないたかいたかいた。 関係にかくつた時、お野 のはいたが明子。

で人の手に落ちて十字架上にお配って 第子に裏切られて

りになった例もあって、かべつ

石とりになるだらうと

野衛を研止、機関すると共に ・ はいのである。 ・ 1フェは脳内容解脱、異常 ・ 1フェは脳内容解脱、異常 ・ 2 である。 ・ 2 である。 ・ 2 である。 ・ 3 である。

テラピー所載)

醫者の來る迄

なつて来ては、近い中に再びお

がはらないせる、デワス機の子

私はから切支がのせん調がきびしなったなど、私に云はれまするが して置きました。お前機は領閣に

内の清掃

が一般に便物を治療に悪くが、 「特に便物を治療に悪く効けである。之はヘーフェ 果が大である。之はヘーフェ

やうであったなら、それは私の

は何うかと思ひます。るの家が

1かへしたo

腸疾患に對す

3

ーフェの治療効果

(イースト・テラビー所載) を設下靴の代用として、消化を設下靴の代用として、消化の食物がを促し、腸内の食物がを促し、腸内の食物がある、へ

『私は比事はおお覧には 5分間

から、全く勝切れになって

途の胸に燃えたマリヤ段信仰の火

るるのは、云はいあゝした信者

お高院にはさらしたことをお思ひ

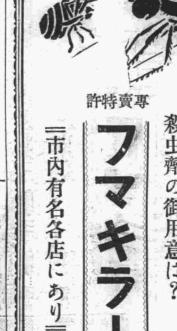
し、親酸しやうとして戦ふ性質を どうして自然に顧るかといひま どうして自然に顧るかといひま であります。

水素を作る場合に、鍋に壁酸を注 水素を作る場合に、鍋に壁酸を注

その説明を制り易くする為に化

はみせずに、男らしい顔附きで聞されがに敷き水は貼らうた例子





恐るべき蠅や南京虫の 季節になりました 殺虫劑の御用意は?

和設電話、增設電話ニ對スル室內設備等電信電話用器具、機械及材料品 電信電話用器具、機械及材料品

新京電話工業株式會社

私電電電

日京新